Catalog No.V3153-2



http://www.koganei.co.jp



5ポートマニホールド電磁弁

iB-ZERC



NEW オプション追加!

排気集合タイプ

マニホールドの 3 (R) ポートを 配管ブロックからチューブ配管で 排気することが可能!

排気集合配管エンドブロック



1 (P),3 (R)配管径

- ・φ10mm チューブ
- ・3/8 インチチューブ

排気集合中間配管ブロック



1 (P),3 (R)配管径

- ・φ10mm チューブ
- ・3/8 インチチューブ





約40% 8連のマニホールドで 質量約57%削減

従来品 180 シリーズ ※バルブ幅18mm

組立簡単

シンプルな構造でマニホールドの組立がとても簡単。

瞬時に組立→短納期を実現します。

シンプルバリエーション

全て継手内蔵タイプ(Φ4mm、Φ6mm、Φ8mm、5/32インチ、1/4インチ、5/16インチから選択)。

小径からφ80程度までのシリンダ制御に最適。

機種の選定および当該製品のご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 以下に示す注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。 ISO4414 (Pneumatic flui power - General rules and safety requirements for systems and their components) JIS B 8370 (空気圧システム通則) およびその他の安全規則と併せて必ず守ってください。

指示事項は危険度、障害度により「危 険」、「警 告」、「注 意」、「お願い」 に区分けしています。

企 危険	明らかに危険が予見される場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
<u> </u>	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
<u> 注</u> 意	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、軽度もしくは中程度の傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
<u> </u>	負傷する等の可能性はないが、当該製品を適切に使用するために守っていただきたい内容です。

- ■当該製品は、一般産業機械用部品として、設計、製造されたものです。
- ■機器の選定および取扱いにあたってはシステム設計者または担当者等十分な知識と経験を持った人が必ず「安全上の注意」、「カタログ」、「取 扱説明書」等を読んだ後に取り扱ってください。取扱いを誤ると危険です。
- ■「カタログ」、「取扱説明書|等をお読みになった後は、当該製品をお使いになる方がいつでも読むことができるところに、必ず保管してください。
- ■「カタログ」、「取扱説明書」等は、お使いになっている当該製品を譲渡されたり貸与される場合には、必ず新しく所有者となられる方が安全 で正しい使い方を知るために、製品本体の目立つところに添付してください。
- この「安全上のご注意」に掲載しています危険・警告・注意はすべての場合を網羅していません。カタログ、取扱説明書をよく読んで常に安全を 第一に考えてください。

、危 険

- ●下記の用途に使用しないでください。
- 1.人命および身体の維持、管理等に関わる医療器具
- 2.人の移動や搬送を目的とする機構、機械装置
- 3.機械装置の重要保安部品
- 当該製品は、高度な安全性を必要とする用途に向けて企画、設計されて いません。人命を損なう可能性があります。
- ●発火物、引火物等の危険物が存在する場所で使用しないでください。 当該製品は防爆形ではありません。発火、引火の可能性があります。
- ●製品を取り付ける際には、必ず確実な保持、固定(ワークを含む)を行なっ てください。製品の転倒、落下、異常作動等によって、ケガをする可能性 があります。
- ▶ペースメーカー等を使用している方は、製品から1メートル以内に近づか ないでください。製品内の強力なマグネットの磁気により、ペースメーカ - が誤作動を起こす可能性があります。
- 製品は絶対に改造しないでください。異常作動によるケガなどの原因に
- ●製品の基本構造や性能・機能に関わる不適切な分解組立、修理は行なわ ないでください。ケガ、感電、火災などの原因になります。
- ●製品に水をかけないでください。水をかけたり、洗浄したり、水中で使用したりす ると、異常作動によるケガ、感電、火災などの原因になります。
- ▶製品の作動中は、手を触れたり身体を近付けたりしないでください。ま た、作動中の製品に内蔵または付帯する機構(手動ボタン、配線用コネクタ の着脱、圧力スイッチ等の調節、配管チューブや封止プラグの離脱等)の 調節作業を行なわないでください。

アクチュエータが不意に動くなどして、ケガをする可能性があります。

- ●当社製品は多様な条件下で使用されるため、そのシステムの適合性の決 定は、システム設計の責任者が十分に評価した上で行なってください。 システムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した 設計者の責任になります。最新のカタログ、技術資料により、仕様の内 容を十分に検討評価し、機器の故障の可能性について考慮していただ き、フェイルセーフ等の安全性・信頼性を確保したシステムを構成してく ださい。
- ●製品の仕様範囲外では使用しないでください。仕様範囲外で使用する と、製品の故障、機能停止や破損の原因となります。また著しい寿命の 低下を招きます。
- 製品にエアや電気を供給する前および作動させる前には、必ず機器の 作動範囲の安全確認を行なってください。

- 不用意にエアや電気を供給すると、感電したり作動部との接触によりケ ガをする可能性があります。
- ▶電源を入れた状態で、端子部、各種スイッチ等に触れないでください。 感電や異常作動の可能性があります。
- ●製品は火中に投じないでください。製品が破裂したり、有毒ガスが発生 したりする可能性があります。
- ●製品の上に乗ったり、足場にしたり、物を置いたりしないでください。 転落事故、製品の転倒、落下によるケガ、製品の破損、損傷による誤作 動、暴走等の原因になります。
- 製品に関わる保守点検、整備、配管の着脱または交換等の各種作業は、 必ずエアの供給を完全に遮断して、製品および製品が接続されている配 管内の圧力がゼロになったことを確認してから行なってください。特にエア コンプレッサまたは真空ポンプとエアタンクにはエアが残留していますの で注意してください。配管内に圧力が残留しているとアクチュエータが不 意に動くなどして、ケガをする可能性があります。
- 平常運転開始前に手動ボタン等で主弁が必要な切換ポジションにあることを確 認してから運転を再開してください。誤作動の原因になります。
- ●配線作業を行なう場合には、必ず電源を切った状態で行なってください。 感電する可能性があります。
- ●ソレノイドには規定の電圧を正しく印加してください。誤った電圧を印加す ると規定の機能が発揮されず、製品自体の破損・焼損の原因になりま
- ●リード線等のコードは傷をつけないでください。
 - コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、巻き付けたり、重いもの を載せたり、挟み込んだりすると、漏電や導通不良による火災や感電、異常 作動等の原因になります。
- ●電源を入れた状態で、コネクタの抜き差しは行なわないでください。また、コネ クタへの不要な応力は加えないでください。機器の誤作動によるケガ、装置 の破損、感電等の原因になります。
- ●製品の配線、配管は「カタログ」等で確認しながら正しく行なってください。 誤った配線、配管をするとアクチュエータ等の異常作動の原因になります。
- ●48時間以上の作動休止および保管後の初回作動時には、摺動部に固着現 象が発生する可能性があり、機器に作動の遅れや急激な動きを引き起こしま す。初回作動時には試し作動をして正常な動きを確認してから使用してくださ 610
- ●低頻度 (30日超える) での使用は、摺動部に固着現象が発生する可能性が あり、機器に作動の遅れや急激な動きを引き起こしケガの可能性がありま す。 最低作動頻度として30日に1回は試し作動をして正常な動きを確認して ください。
- ●ダブルソレノイド形の場合 (タンデム3ポート弁を除く) 両ソレノイドへの同 時通電は、行なわないでください。適正な弁ポジションが確保できず、意図 しない方向に機器が作動して装置の破損や、ケガの可能性があります。

- ●ダブルソレノイド形の場合、新規購入時の弁ポジションにより意図しない方 向に機器が作動して装置の破損や、ケガの可能性がありますので危険回避 の対策をしてください。
- ▶電磁弁およびそれらを制御する配線は、大電流が流れる動力線の近くや高 磁界、サージが発生している場所で使用しないでください。意図しない作動 の原因となります。
- ●電磁弁は、OFF作動時にサージ電圧および電磁波が発生し周辺機器への 作動に影響することがあります。サージ対策済ソレノイドの使用や電気回路 へのサージ対策・電磁波対策を行なってください。
- ●海浜、直射日光下や水銀燈付近などやオゾンの発生する装置近くで使用し ないでください。オゾンによるゴム部品の劣化で性能・機能の低下や機能停 止の原因になります(オゾン対策品を除く)。
- ●仕様表に示す流体以外は使用しないでください。仕様外の流体を使用する と短期間での機能停止、急激な性能低下もしくは寿命の低下を招きます。
- ●電磁弁を制御盤内に取り付けたり、通電時間が長い場合には、電磁弁の周 囲温度が常に仕様の温度範囲になるよう放熱対策を行なってください。また 長時間の連続通電を行なうと、コイルの発熱による温度上昇で電磁弁の性 能低下および寿命低下や近接する機器に悪影響を与える場合があります。 このため長時間の連続通電を行なう場合、または1日当りの通電時間が非 通電時間より長くなる場合には、電磁弁を常時開 (NO) 仕様として通電時間 を短くする使い方もあります。詳細については、当社にご確認ください。
- ●配線終了後、電源を入れる前に結線に誤りがないか確認してください。
- ▶バルブをマニホールドで使用する場合、エアシリンダを駆動したりエアブロ 一の作業を行なう際、背圧によりシリンダの誤作動やエアブローポートから の誤出力に注意してください。特に単動シリンダを駆動する場合、またシリ ンダ駆動とエアブローを同一マニホールド内で使用する場合には注意が 必要です。
- ●直射日光 (紫外線) のあたる場所、 高温多湿の場所、 塵埃、 塩分、 鉄粉のあ る場所、流体および雰囲気中に有機溶剤、リン酸エステル系作動油、亜硫 酸ガス、塩素ガス、酸類等が含まれている時は、使用しないでください。短 期間での機能停止、急激な性能低下もしくは寿命の低下を招きます。なお 材質については各主要部材質を参照してください。

注意

- ●製品の取付けには、作業スペースの確保をお願いします。作業スペースの確 保がされないと日常点検や、メンテナンスなどができなくなり装置の停止や 製品の破損につながります。
- ●重量のある製品の運搬、取付時は、リフトや支持具で確実に支えたり、複数 の人により行なう等、人身の安全を確保して十分に注意して行なってくださ
- ●通電した電磁弁の1メートル以内に磁気メディアおよび磁気媒体等を近づけ ないでください。マグネットの磁気により磁気メディア内のデータが破壊され る可能性があります。
- ●制御回路上に漏れ電流の発生する場合は、製品によって意図しない作動を 起こす可能性があります。製品仕様の許容漏れ電流値を超えないよう、制御 回路への漏れ電流対策を行なってください。
- ●製品の呼吸穴は塞がないでください。作動中の体積変化により圧力変動が 起きています。呼吸穴を塞ぐと圧力バランスを崩し意図する作動ができなくな り、装置の破損やケガの原因になります。
- ▶電磁弁は、大電流や高磁界が発生している場所で使用しないでください。誤 作動の原因となります。
- ●コンプレッサからの油分 (オイルフリーコンプレッサは除く) は、製品の性能 を著しく低下させ、機能の停止を引き起こす可能性があります。空気圧機器 の前には必ずミストフィルタを入れて油分の除去をしてください。
- ●露点温度がマイナス20度を超える乾燥空気を使用する場合は、使用潤滑油 の質が変化する可能性があります。性能の低下や機能停止等の原因になり ます。
- ●製品の作動中は、手を触れたり身体を近付けたりしないでください。コイル の発熱により、火傷をする可能性があります。

∕♪ お願い

- ●「カタログ」、「取扱説明書」等に記載のない条件や環境での使用、および 航空施設、燃焼装置、娯楽機械、安全機器、その他人命や財産に大きな影 響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途への使用をご検討の場 合は、定格、性能に対し余裕を持った使い方やフェイルセーフ等の安全対 策に十分な配慮をしてください。
 - なお、必ず当社営業担当までご相談ください。
- ●製品を扱う場合は、必要に応じて保護手袋、保護メガネ、安全靴等を着 用して安全を確保してください。
- ●製品が使用不能、または不要になった場合は、産業廃棄物として「廃棄 物の処理および清掃に関する法律」その他、地方自治体等の条例、規 則等に従って適切な廃棄処理を行なってください。
- ●空気圧機器は寿命による性能・機能の低下があります。空気圧機器は 日常点検を実施し、システム上必要な機能を満たしていることを確認し て未然に事故を防いでください。
- がルブのエア漏れはゼロではありません。圧力容器内の圧力(真空含) む) 保持などの用途には、必要な容積・保持時間を考慮した設計をして ください。
- 製品に関してのお問い合わせは、最寄りの当社営業所または技術サービ スセンターにお願いいたします。住所と電話番号はカタログの巻末に表 示してあります。

/!\ その他

- ●下記の事項を必ずお守りください。
 - 1. 当該製品を使用して空気圧システムを組む場合は当社の純正部品ま たは適合品(推奨品)を使用すること。
 - 保守整備等を行なう場合、当社純正部品、または適合品(推奨品)を使 用すること。
 - 所定の手段・方法を守ること。
 - 2. 製品の基本構造や性能・機能に関わる、不適切な分解組立は行なわ ないこと。

安全上のご注意全般についてお守りいただけない場合は、当社は一切の責任 を負えません。

保証および免責事項

1. 保証期間

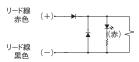
当社製品についての保証期間は、製品納入後1年間です。 ※一部2年保証の製品がありますので、最寄の当社営業所ま たは技術サービスセンターにご確認ください。

- 2. 保証の範囲および免責事項
- (1) 当社および正規販売店・代理店で購入された製品が、保証 期間内に当社の責により故障が生じた場合には、無償修理も しくは無償交換をいたします。また保証期間内であっても、製 品には作動回数などの寿命を定めているものがありますので、 最寄の当社営業所または技術サービスセンターにご確認くださ
- (2) 当社製品の保証は製品単体の保証です。したがって、当 社製品の故障および機能低下、性能低下に起因した付随 的損害(本製品の修理、交換に要した諸費用など)に関して は、当社は一切責任を負いません。
- (3) 当社製品の故障および機能低下、性能低下により誘発され た損害、もしくはそれに起因した他の機器の損害に関しては、 当社は一切責任を負いません。
- (4) 当社カタログおよび、取扱説明書に記載されている製品仕 様の範囲を超えた使用や保管、および取付け、据付、調整、 保守等の注意事項に記載された以外の行為がされた場合の 損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- (5) 当社の責任以外での火災や、天災、第三者による行為、 お客様の故意または、過失等により当社製品が故障した場 合の損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

内部回路

DC24V

LEDインジケータ付ソレノイド・サージ対策済



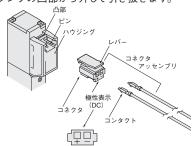


- 1. ピン間はメガテストを行なわないでください。
- 2. 回路内に漏れ電流があると電磁弁が復帰しないなどの誤作動をする ことがあります。必ず電気仕様に記載の許容回路漏れ電流以下で お使いください。回路条件などにより漏れ電流が許容値を超える場合 は最寄りの当社営業所へご相談ください。
- 3. ダブルソレノイド仕様の場合、両ソレノイドへの同時通電は行なわない でください。

プラグコネクタの着脱

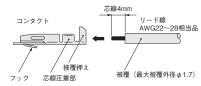
コネクタを指でつまみピンに挿入し、レバーの爪がハウジングの凸部に引 掛かるまで押し込むと装着されます。

コネクタを離脱するには、レバーをコネクタ本体と一緒につまみ、レバー の爪をハウジングの凸部から外して引き抜きます。



リード線とコンタクトの圧着

リード線をコンタクトに圧着するためには、リード線先端の被覆を4mmはが し、コンタクトに挿入して圧着します。このとき、被覆が芯線の圧着部にか からないように注意してください。





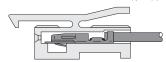
- 1. リード線は強く引っ張らないでください。
- 2. リード線とコンタクトの圧着には、必ず専用の工具を使用してください。

コンタクト: 形式 702062-2M 住鉱テック株式会社製 手動工具: 形式 F1-702062 住鉱テック株式会社製

コンタクトとコネクタの着脱

リード線付コンタクトをコネクタの□穴に押し込むと、コンタクトのフックがコネ クタに引掛かり固定されます。リード線を軽く引いて抜けないことを確認して ください。

コネクタ側面の長方形の穴から、先端の細いもの(時計ドライバーなど)で フックを上に押し上げるようにしながらリード線を引くと、外れます。





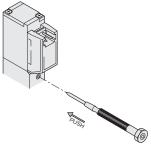
- 1. リード線は強く引っ張らないでください。接触不良や断線などの原因 となります。
 - 2. ピンが曲がった場合は、時計ドライバーなどで、静かにピンをまっすぐ にしてからコネクタを装着してください。

手動ボタン

手動ボタンをつきあたるまで押して操作します。

シングルソレノイドでは、手動ボタンを押している間、バルブは通電時と 同じ状態になり、離すと復帰します。

ダブルソレノイドでは、14 (SA) 側の手動ボタンを押すと、14 (SA) 通電時 と同じ状態に切り換わり、手動ボタンを離してもその状態が保持されます。 復帰させるときは、12 (SB) 側の手動ボタンを操作します。ソレノイド12 (SB) も同様です。





- ## 1. iB-ZEROシリーズはパイロット形電磁弁ですので、1 (P) ポートにエアを供 給しないと、手動ボタンを操作しても主弁は切り換わりません。
 - 2. 手動ボタンは、針などのように極端に先端の細いものでは操作しないでく ださい。ボタンを破損することがあります。

クイック継手サイズ識別

チューブサイズ単位	開放リング色
ミリサイズ	アイボリー
インチサイズ	乳白色



-般注意事項

取付

- 1.取付姿勢は自由ですが、本体に強い衝撃や振動が直接かからないようにし てください。
- 2. 下記のような場所および環境での使用は、バルブが故障を起こす原因とな りますので避けてください。やむを得ず使用する場合は、必ずカバーなどで 十分な保護対策を行なってください。
 - ●水滴、油滴等がバルブに直接かかる場所
 - ●バルブ本体に結露が生じる環境
 - ●切屑、粉塵等がバルブに直接かかる場所
- 3.バルブに配管する前に、必ず配管内のフラッシング (圧縮空気の吹き流し) を十分に行なってください。
 - 配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏 れなどの作動不良の原因になります。
- **4.**バルブの4(A)、2(B)ポートを開放状態にしたままで使用することはできません。
- 5.バルブを制御盤内に取り付けたり、通電時間が長い場合には、通風など、 放熱を十分考慮してください。
- 6.マニホールドの増減等の作業時は規定の締付トルク範囲内で締め付けて ください。

空気源

- 1.使用流体には、空気を使用してください。それ以外の流体を使用する場合 はご相談ください。
- 2. 使用する空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な空気を使 用してください。バルブの近くにエアフィルタ (ろ過度40μm以下) を設け ドレンやゴミを取り除いてください。また、エアフィルタのドレン抜きを定期 的に行なってください。
- 3.供給圧力が低い場合、1(P)ポートの配管には管径の十分大きなものを使 用してください。

潤滑

バルブは初期潤滑剤 (グリス) により無給油で使用できます。 給油をする場 合には、タービン油1種 (ISO VG32) 相当品を使用してください。

また、給油を途中で中止しますと初期潤滑剤 (グリス) の消失により作動不 良を招きますので、給油は必ず継続して行なってください。但し、過剰な給油 は作動不良の原因になることがありますので注意してください。スピンドル 油、マシン油の使用は避けてください。

雰囲気

使用流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用で きません。

有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類

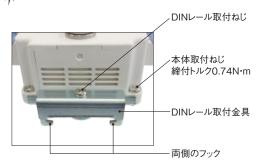
配線

配線終了後、結線に誤りがないか確認してください。

DINレール取付金具について

下記に示すように、DINレール取付金具がマニホールド本体に取り付いた状態(両側共)で、DINレールの上から取付金具の両側のフックを DINレールに確実に引っ掛けた後にDINレール取付ねじで固定してください。

DINレール取付金具を使用する場合、バルブ連数は最大16連となります。





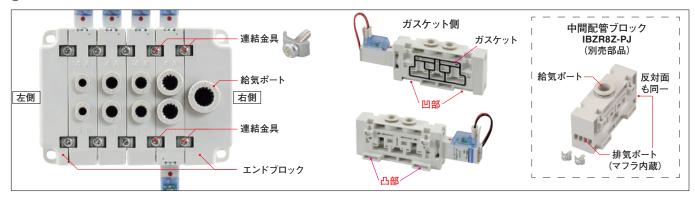


-DINレール取付ねじで固定 締付トルク0.74N·m (反対側も同様)

マニホールド本体を固定していない状態で行ないます。

エンドブロックとバルブを購入し、お客様でマニールドを組み立てる場合は、③、④を参考にしてください。

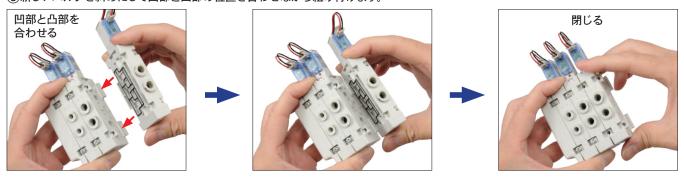
(1)交換するバルブの上下4箇所(増連の場合は、増連する場所の上下2箇所)の連結金具を外します。



2)斜めに開いて上に引き上げるとバルブやエンドブロックは外れます。



③新しいバルブを斜めにして凹部と凸部の位置を合わせながら組み付けます。



④組付後、連結金具で固定します。(推奨締付トルク0.49N·m)

【注意】

- ●作業の前には必ず電源と空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気されたことを確認してから行なってください。
- ●連結できるバルブの最大連数は、中間配管ブロックの数も含め最大20連までです。なお、DINレール取付金具を使用する場合は、最大16連となります。
- ●ガスケットのかみ込み、脱落に注意してください。
- ●マニホールドにエアを供給する前に、各バルブ間やエンドブロックなどが確実に連結されていることを必ず確認してください。
- ●2次側にエアを同時に供給するバルブの数が多い場合やバルブ連数が多い時など、必要に応じて中間配管ブロック「IBZR8Z-PJ(-PJ3/8,-PJJ,-PJ3/8J)」を増連して、エアの給排気を2箇所以上から行なうことを推奨します。また、排圧によるアクチュエータの誤作動にも注意してください。

なお、中間配管ブロック [IBZR8Z-PJ (-PJ3/8,-PJJ,-PJ3/8J)] の増連も、バルブの増連と同様な方法で行なうことができます。

- ●マフラ排気タイプの場合は、排気の騒音や密閉した制御盤内の圧力上昇がないか等を確認して使用してください。
- ●バルブのエア漏れはゼロではありません。許容漏れ量については、当社営業所へお問い合わせください。

【保証期間】

●本製品の保証期間は、製品納入後2年以内です。ただし、保証期間内であっても寿命による故障、機能低下および性能低下は保証範囲外です。

iB-ZERO



仕様

エル		π/L\		ID7D0 4E4	IDZD0 450
項目		形式		IBZR8-4E1	IBZR8-4E2
ポジション	/数			2ポジ	ション
ポート数				5	5
弁機能				シングルソレノイド	ダブルソレノイド
使用流体				空	気
作動方式				内部パイ	ロット形
	音速コンダクタンスC	dm ³ /(s·bar)	mm	J42:0.8、J62	2:1.6、J82:2
流量特性	自体コンメノメンへし	um /(s · bar)	in	J5/32:0.8、J1/4	:1.6、J5/16:2
	有効断面積〔Cv値〕 ^{注1}	mm²	mm	110.1(0.00) 100.0(0.11) 100.10(0.00)	
有郑断画模(CVIII)		111111	in	J5/32:4 (0.22) 、J1/4:8 (0.44)、J5/16:10 (0.56)	
配管接続口径		mm 供給ポートφ10 ^{注2} 、出力ポートφ4、φ6、φ8			
			in 供給ポート3/8 ^{注2} 、出力ポート5/32、1/4、5/16		
給油				不	要
使用圧力範囲 MPa			0.2~	~0.7	
保証耐圧	カ	MPa	1.05		
使用温度		°C	5~50		
応答時間 ²	ⁱ³ ON/OFF時	ms	15/30以下		30以下
最高作動頻度 Hz		Hz	5		
耐衝擊 m/s²		-4E1:300/-4E2:150(DINレール取付金具使用時)			
最大バルブ連数		20/16(DINレール取付金具使用時)			
取付方向		自由			

- 注1: 有効断面積の値は計算値であり、実測値ではありません。 2: 排気集合中間配管ブロック選択時のみ。 3: 空気圧0.5MPa時の値。

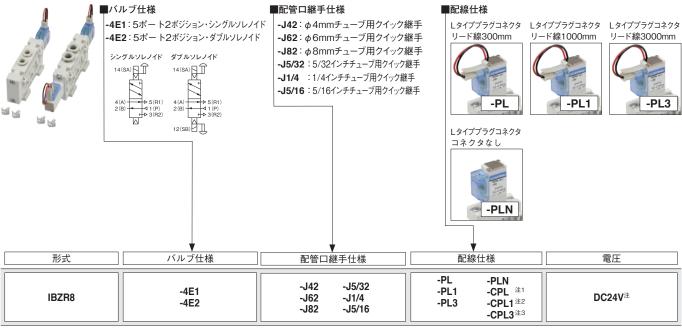
電気仕様

項目	定格電圧	DC24V
使用電圧範囲	٧	21.6~26.4(24±10%)
電流値 (定格電圧印加時)	mA	23
消費電力	W	0.55
許容回路漏れ電流	mA	1.0
絶縁の種類		B種
絶縁抵抗 ^注	МΩ	100以上
LEDインジケータの色		赤
サージ対策 (標準装備)		フライホイルダイオード

注: DC500Vメガによる値。 備考: 仕様値については、当社試験規格による。

質量		g	
形式		質量	
IBZR8-4E1	mm	J42 :59、 J62 :60、 J82 :63	
IBZN0-4L1	in	J5/32 :59, J1/4 :60, J5/16 :63	
IBZR8-4E2	mm	J42 :75、 J62 :75、 J82 :78	
IDZR0-4EZ	in	J5/32 :75、 J1/4 :75、 J5/16 :78	
IBZR8Z-E	81		
IBZR8Z-E3/8		81	
IBZR8Z-PJ	50		
IBZR8Z-PJ3/8	50		
IBZR8Z-EJ	84		
IBZR8Z-E3/8J	84		
IBZR8Z-PJJ	53		
IBZR8Z-PJ3/8J		53	

バルブ単体(単体では使用はできません。)



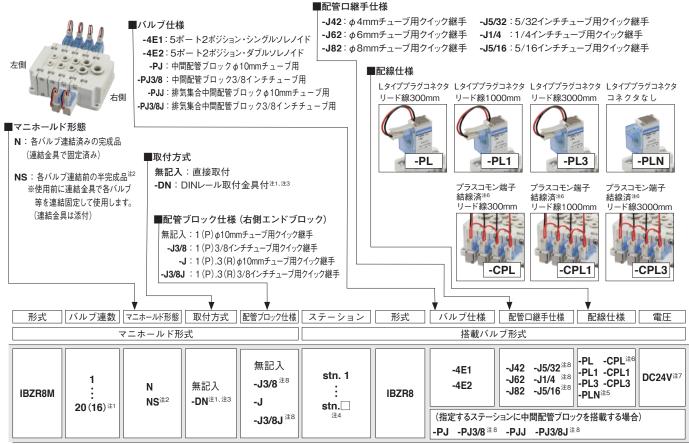
注1:コモンコネクタアセンブリEAZ-PB添付

2:コモンコネクタアセンブリEAZ-PB1添付 3:コモンコネクタアセンブリEAZ-PB3添付

備考:ガスケットはバルブ本体に組込まれています。バルブ本体に連結金具2個が添付されます。

※DC5V、6V、12Vの対応については、当社営業所へお問い合わせください。

●マニホールド



- 注1:バルブ連数は最大20連、DINレール取付金具付を選択時は最大16連となります。
- 2:連結後はマニホールドにエアを供給する前に、各バルブ間やエンドブロックなどが確実に連結されていることを必ず確認してください。
 3:DINレールは別途ご用意ください。また、マニホールド形態がNSの場合、DINレール取付金具は添付となります。
 4:マニホールドのよりからのバルブ取付位置。

- 5:コモン結線用に、
- 6:コモン結線を選択時に、ダブルソレノイドバルブを2個以上使用する場合には、12 (SB) 側のダブルソレノイドバルブ同士のコモン結線用の渡り線長さの関係で、 ダブルソレノイドバルブの間に、シングルソレノイドバルブ1台または中間配管ブロック1台搭載されていても結線可能ですが、2台以上の場合は結線できません。
- 7: DC5V、6V、12Vの対応については、当社営業所へお問い合わせください。
- 8:ミリ継手とインチ継手の混載不可。

●アディショナルパーツ(別売部品)

DINレール取付金具



(本体取付ねじ4個付) DINレール取付 金具を使用する 場合は、バルブ 連数は最大16連 となります。

ガスケット



(単位:1枚)

連結金具セット



(単位:2個セット)



(単位:1本)

DIN -

300:300mm

レールの長さ 125:125mm 325:325mm **150**: 150mm 350:350mm 175:175mm 375:375mm 200:200mm 400:400mm 225:225mm 425:425mm **250** : 250mm **450**: 450mm 275:275mm 475:475mm

エンドブロック (マフラ排気左右セット)



IBZR8Z-

1(P)ポートクイック継手 **E**: φ10mmチューブ用 E3/8:3/8インチチューブ用

(ガスケット1枚、連結金具2個付)

中間配管ブロック(マフラ排気)



IBZR8Z-

PJ: φ10mmチューブ用 **PJ3/8**:3/8インチチューブ用

(ガスケット1枚、連結金具2個付)

1(P)ポートクイック継手



500:500mm

Bタイプ 形式: EAZ-PB□*

Aタイプ 形式: EAZ-PA□*



Cタイプ 形式: EAZ-PC□*



※リード線長さ 無記入:300mm

3:3000mm

1:1000mm

排気集合エンドブロック (左右セット)



IBZR8Z-□

1(P),3(P)ポートクイック継手 **EJ**: φ10mmチューブ用 **E3/8J**:3/8インチチューブ用

(ガスケット1枚、連結金具2個付)

排気集合中間配管ブロック



コモンコネクタアセンブリ

1(P),3(P)ポートクイック継手 PJJ: φ10mmチューブ用 PJ3/8J: 3/8インチチューブ用

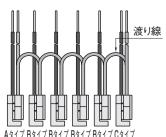
IBZR8Z-

(ガスケット1枚、連結金具2個付)

1. コモン結線用の渡り線長さの関係で、 バルブの間に中間配管ブロックを2個 以上連続して搭載した場合は、結線で きません。

2. 12(SB)側のダブルソレノイドバルブ同士 のコモン結線の際、コモン結線用の渡り 線長さの関係で、ダブルソレノイドバルブ の間に、シングルソレノイドバルブ1台また は中間配管ブロック1台搭載されていても 結線可能ですが、2台以上の場合は結線 できません。

結線例



プラグコネクタ(2線式バルブ単体)

EAZ - \square

コネクタ什样

P : コネクタ・リード線長さ300mm **P1** : コネクタ・リード線長さ1000mm

P3:コネクタ・リード線長さ3000mm

PN:コネクタ・リード線なし(コンタクト付)



EAZ-P,P1,P3,PNはコモンコネクタ アセンブリとは結線できません。

コネクタ仕様

EAZ - [

PA : プラスコモンAタイプ・コネクタ・リード線長さ300mm PA1 : プラスコモンAタイプ・コネクタ・リード線長さ1000mm

PA3 : プラスコモンAタイプ・コネクタ・リード線長さ3000mm **PB** : プラスコモンBタイプ・コネクタ・リード線長さ300mm

PB1 : プラスコモンBタイプ・コネクタ・リード線長さ1000mm

PB3 : プラスコモンBタイプ・コネクタ・リード線長さ3000mm **PC** : プラスコモンCタイプ・コネクタ・リード線長さ300mm

PC1 : プラスコモンCタイプ・コネクタ・リード線長さ1000mm PC3 : プラスコモンCタイプ・コネクタ・リード線長さ3000mm

CPN:プラスコモン・コネクタ・リード線なし(ショートバー、コンタクト

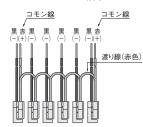
コモン結線済みリード線アセンブリ(オーダーメイド)

コモン結線済みリード線アセンブリを使用すると、配線が省けます。

注文記号

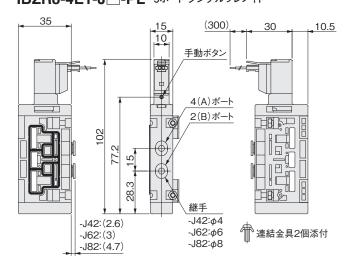


IBZR8Z-6P□の場合

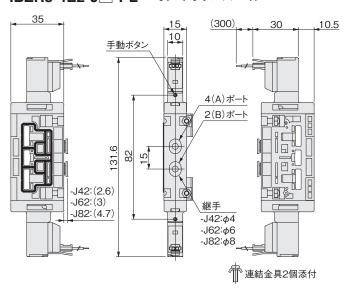


- ★ 1. コモン結線用の渡り線長さの関係で、 バルブの間に中間配管ブロックを2個 以上連続して搭載した場合は、結線で きません。
 - 2. 12(SB)側のダブルソレノイドバルブ同士 のコモン結線の際、コモン結線用の渡り 線長さの関係で、ダブルソレノイドバルブ の間に、シングルソレノイドバルブ1台また は中間配管ブロック1台搭載されていても 結線可能ですが、2台以上の場合は結線 できません。

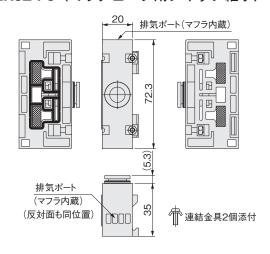
■バルブ単体(ミリチューブ用クイック継手) IBZR8-4E1-J□-PL 5ポート シングルソレノイド



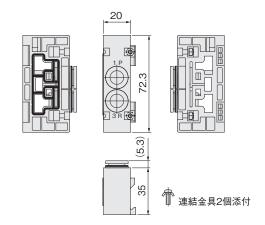
IBZR8-4E2-J -PL 5ポート ダブルソレノイド



■中間配管ブロック(単体) IBZR8Z-PJ(ミリチューブ用クイック継手)

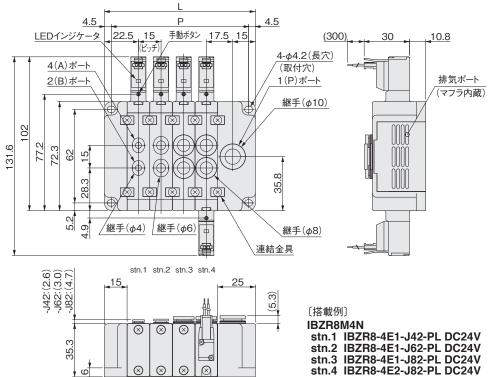


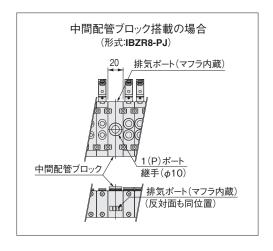
■排気集合中間配管ブロック(単体)IBZR8Z-PJJ(ミリチューブ用クイック継手)



■マニホールド

IBZR8M□N(ミリチューブ用クイック継手)





 \otimes

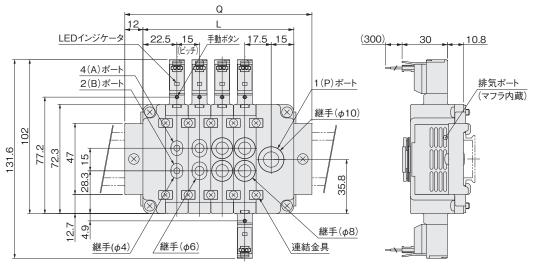
連数別寸法

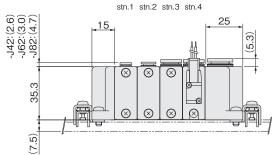
連数	L注	P ^注		
1	55	46		
2	70	61		
3	85	76		
4	100	91		
5	115	106		
6	130	121		
7	145	136		
8	160	151		
9	175	166		
10	190	181		
11	205	196		
12	220	211		
13	235	226		
14	250	241		
15	265	256		
16	280	271		
17	295	286		
18	310	301		
19	325	316		
20	340	331		

- 注:中間配管ブロックを搭載した 場合は、L、Pに中間配管ブ ロックの数量×20mmを加算 してください。
- ※NSを選択した場合は、ご使用 前にお客様にて連結してくださ い。連結金具が添付されてい ます。

■マニホールド(DINレール取付金具付)

IBZR8M□N-DN(ミリチューブ用クイック継手)







〔搭載例〕

IBZR8M4N-DN

stn.1 IBZR8-4E1-J42-PL DC24V stn.2 IBZR8-4E1-J62-PL DC24V stn.3 IBZR8-4E1-J82-PL DC24V

stn.4 IBZR8-4E2-J82-PL DC24V

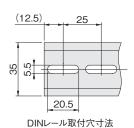
連数別寸法

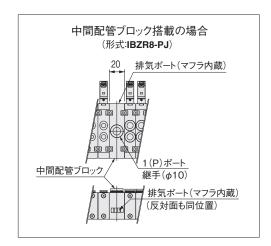
連数	L ^注	Q注
1	55	79
2	70	94
3	85	109
4	100	124
5	115	139
6	130	154
7	145	169
8	160	184
9	175	199
10	190	214
11	205	229
12	220	244
13	235	259
14	250	274
15	265	289
16	280	304

- 注:中間配管ブロックを搭載した 場合は、L、Qに中間配管ブロックの数量×20mmを加算 してください。
- ※NSを選択した場合は、ご使用 前にお客様にて連結してくだ さい。連結金具、DINレール取 付金具が添付されています。
- ※-DN選択の場合、連数は1~ 16連までです。

■DINレール

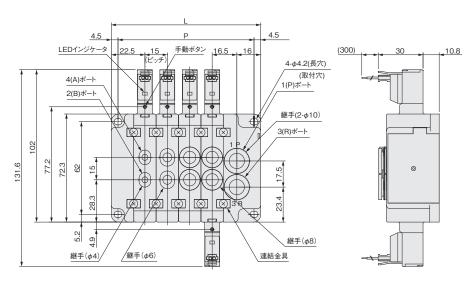
DIN-





■マニホールド(排気集合)

IBZR8M□N-J(ミリチューブ用クイック継手)



連数別寸法

連数	L ^注	P ^注
1	55	46
2	70	61
3	85	76
4	100	91
5	115	106
6	130	121
7	145	136
8	160	151
9	175	166
10	190	181
11	205	196
12	220	211
13	235	226
14	250	241
15	265	256
16	280	271
17	295	286
18	310	301
19	325	316
20	340	331

に中間配管ブロックの数量×20mmを加算

してください。

注:中間配管ブロックを搭載した場合は、L、P

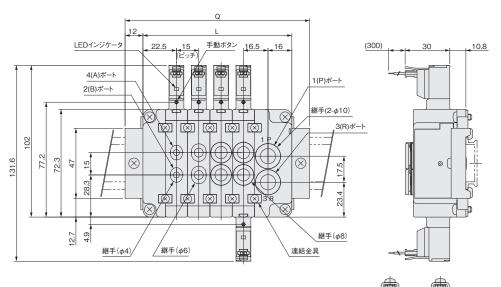
IBZR8M4N-J stn.1 IBZR8-4E1-J42-PL DC24V してください。 **stn.2 IBZR8-4E1-J62-PL DC24V** ※NSを選択した場合は、ご使用前にお客様に **stn.3 IBZR8-4E1-J82-PL DC24V** で連結してください。連結金具が添付されて **stn.4 IBZR8-4E2-J82-PL DC24V** います。

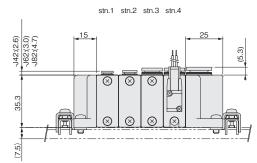
stn.1 stn.2 stn.3 stn.4 -J62:(3.0) -J82:(4.7) \otimes \otimes \otimes 35.3 \otimes \otimes \otimes

〔搭載例〕 IBZR8M4N-J

排気集合中間配管ブロック搭載の場合 (形式:IBZR8-PJJ) 1(P)ポート 継手(2-φ10) 3(R)ポート 排気集合中間配管ブロック

■マニホールド(DINレール取付金具付、排気集合) IBZR8M□N-DN-J(ミリチューブ用クイック継手)





〔搭載例〕

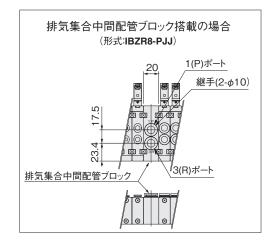
IBZR8M4N-DN-J

Stn.1 IBZR8-4E1-J42-PL DC24V stn.2 IBZR8-4E1-J62-PL DC24V stn.3 IBZR8-4E1-J82-PL DC24V stn.4 IBZR8-4E2-J82-PL DC24V stn.4 IBZR8-4E2-J82-PL DC24V

連数別寸法

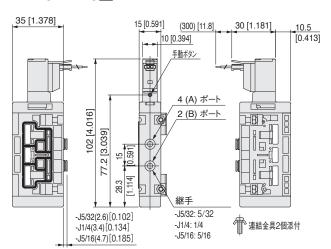
連数	L ^注	Q注
1	55	79
2	70	94
3	85	109
4	100	124
5	115	139
6	130	154
7	145	169
8	160	184
9	175	199
10	190	214
11	205	229
12	220	244
13	235	259
14	250	274
15	265	289
16	280	304

- 注:中間配管ブロックを搭載した場 合は、L、Qに中間配管ブロック の数量×20mmを加算してくださ
- ※NSを選択した場合は、ご使用前に お客様にて連結してください。連結 金具、DINレール取付金具が添付

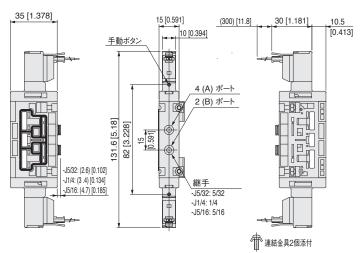


■バルブ単体(インチチューブ用クイック継手)

IBZR8-4E1-J -PL 5ポート シングルソレノイド

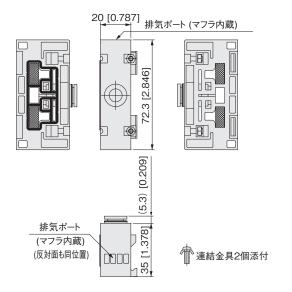


IBZR8-4E2-J □-PL 5ポート ダブルソレノイド



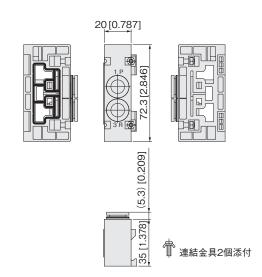
■中間配管ブロック(単体)

IBZR8Z-PJ3/8(インチチューブ用クイック継手)



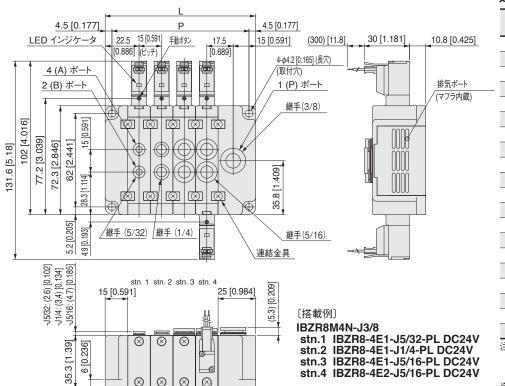
■排気集合中間配管ブロック(単体)

IBZR8Z-PJ3/8J(インチチューブ用クイック継手)



■マニホールド

IBZR8M□N-J3/8(インチチューブ用クイック継手)

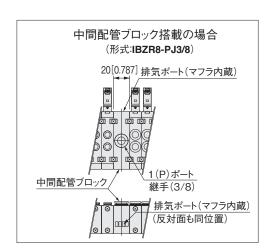


連数別寸法

連数	L	Р
1	55 [2.165]	46 [1.811]
2	70 [2.756]	61 [2.402]
3	85 [3.346]	76 [2.992]
4	100 [3.937]	91 [3.583]
5	115 [4.528]	106 [4.173]
6	130 [5.118]	121 [4.764]
7	145 [5.709]	136 [5.354]
8	160 [6.299]	151 [5.945]
9	175 [6.890]	166 [6.535]
10	190 [7.480]	181 [7.126]
11	205 [8.071]	196 [7.717]
12	220 [8.661]	211 [8.307]
13	235 [9.252]	226 [8.898]
14	250 [9.843]	241 [9.488]
15	265 [10.433]	256 [10.079]
16	280 [11.024]	271 [10.669]
17	295 [11.614]	286 [11.260]
18	310 [12.205]	301 [11.850]
19	325 [12.795]	316 [12.441]
20	340 [13.386]	331 [13.031]

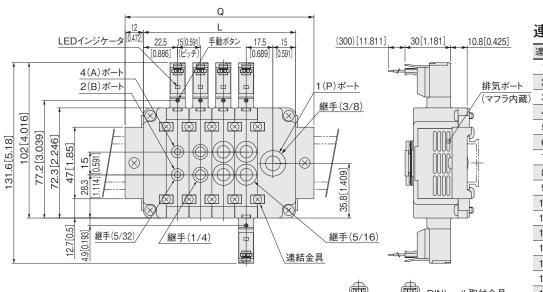
注:中間配管ブロックを搭載した場合は、L、P に中間配管ブロックの数量×20[0.787] mmを加算してください。

※NSを選択した場合は、ご使用前にお客様に て連結してください。連結金具が添付されて います。



■マニホールド(DINレール取付金具付)

IBZR8M□N-DN-J3/8(インチチューブ用クイック継手)



stn.1 stn.2 stn.3 stn.4 -J5/32:(2.6) [0.102] -J1/4:(3.4) [0.134] -J5/16:(4.7) [0.185] 15[0.591] 5.3) \otimes \otimes \otimes 35.3[1.39] \otimes \otimes \otimes (7.5)[0.295]

DINレール取付金具 (NS選択時、添付)

〔搭載例〕

IBZR8M4N-DN-J3/8

stn.1 IBZR8-4E1-J5/32-PL DC24V stn.2 IBZR8-4E1-J1/4-PL DC24V stn.3 IBZR8-4E1-J5/16-PL DC24V

stn.4 IBZR8-4E2-J5/16-PL DC24V

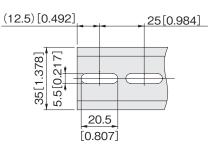
連数別寸法

連数	L ^注	Q ^注
1	55 [2.165]	79 [3.110]
2	70 [2.756]	94 [3.701]
3	85 [3.346]	109 [4.291]
4	100 [3.937]	124 [4.882]
5	115 [4.528]	139 [5.472]
6	130 [5.118]	154 [6.063]
7	145 [5.709]	169 [6.654]
8	160 [6.299]	184 [7.244]
9	175 [6.890]	199 [7.835]
10	190 [7.480]	214 [8.425]
11	205 [8.071]	229 [9.016]
12	220 [8.661]	244 [9.606]
13	235 [9.252]	259 [10.197]
14	250 [9.843]	274 [10.787]
15	265 [10.433]	289 [11.378]
16	280 [11.024]	304 [11.969]

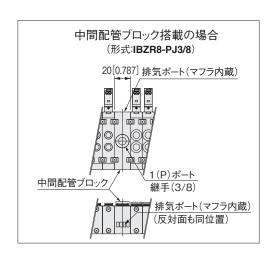
- 注:中間配管ブロックを搭載した場合は、 L、Qに中間配管ブロックの数量×20 [0.787]mmを加算してください。
- ※NSを選択した場合は、ご使用前にお客 様にて連結してください。連結金具、DIN レール取付金具が添付されています。
- ※-DN選択の場合、連数は1~16連までで

■DINレール

DIN-

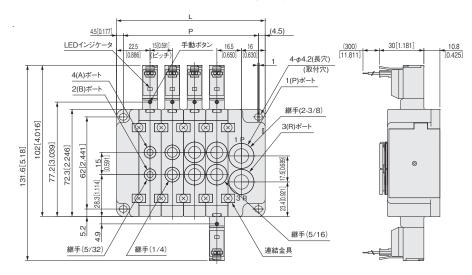


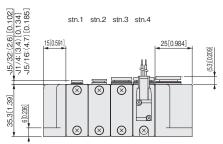
DINレール取付穴寸法



■マニホールド (排気集合)

IBZR8M□N-J3/8J(インチチューブ用クイック継手)





〔搭載例〕

IBZR8M4N-J3/8J

stn.1 IBZR8-4E1-J5/32-PL DC24V stn.2 IBZR8-4E1-J1/4-PL DC24V

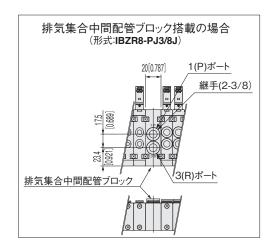
stn.3 IBZR8-4E1-J5/16-PL DC24V stn.4 IBZR8-4E2-J5/16-PL DC24V

連数別寸法

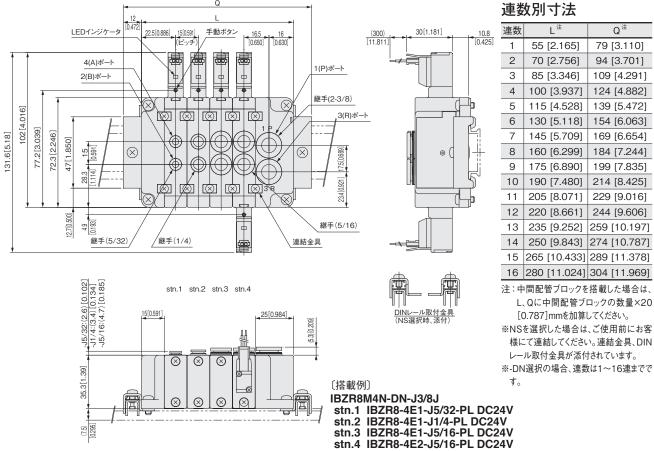
連数	L ^注	P ^注
1	55 [2.165]	46 [1.811]
2	70 [2.756]	61 [2.402]
3	85 [3.346]	76 [2.992]
4	100 [3.937]	91 [3.583]
5	115 [4.528]	106 [4.173]
6	130 [5.118]	121 [4.764]
7	145 [5.709]	136 [5.354]
8	160 [6.299]	151 [5.945]
9	175 [6.890]	166 [6.535]
10	190 [7.480]	181 [7.126]
11	205 [8.071]	196 [7.717]
12	220 [8.661]	211 [8.307]
13	235 [9.252]	226 [8.898]
14	250 [9.843]	241 [9.488]
15	265 [10.433]	256 [10.079]
16	280 [11.024]	271 [10.669]
17	295 [11.614]	286 [11.260]
18	310 [12.205]	301 [11.850]
19	325 [12.795]	316 [12.441]
20	340 [13.386]	331 [13.031]

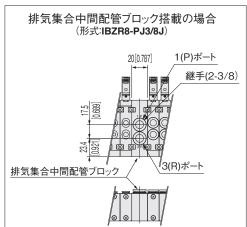
注:中間配管ブロックを搭載した場合は、L、P に中間配管ブロックの数量×20[0.787] mmを加算してください。

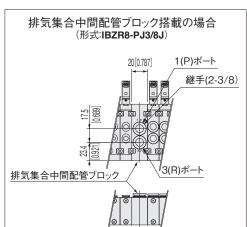
※NSを選択した場合は、ご使用前にお客様に て連結してください。連結金具が添付されて います。



■マニホールド(DINレール取付金具付、排気集合) IBZR8M□N-DN-J3/8J(インチチューブ用クイック継手)







株式会社コガネイ

□本社 □営業本部 □海外営業グループ184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28

□仙台営業所 984-0015 仙台市若林区卸町1-6-15 卸町セントラルビル4F TEL (022) 232-0441 FAX (022) 232-0062 □山形営業所 990-0828 山形市双葉町2-4-38 双葉中央ビル2F TEL (023) 643-1751 FAX (023) 643-1752 □ 宇都宮出張所 321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4-4-1 藤田ビル203号 TEL (028) 680-4720 FAX (028) 680-4730 □群馬出張所 372-0812 群馬県伊勢崎市連取町3082-1 シルクタウンE号室 TEL (0270) 40-7651 FAX (0270) 40-6733 □茨城出張所 300-1207 茨城県牛久市ひたち野東1-29-2 プログレス壱番館102 TEL (029) 830-7076 FAX (029) 830-7077 □千葉出張所 273-0031 千葉県船橋市西船4-19-3 西船成島ビル7階D室 TEL (047) 431-3161 FAX (047) 431-3163 □東京営業所 105-0023 東京都港区芝浦1-8-4 エムジー芝浦3F TEL (03) 6436-5481 FAX (03) 6436-5491 西東京営業所 184-8533 東京都小金井市緑町3-11-28 TEL (042) 383-7122 FAX (042) 383-7133 □北関東営業所 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-527-1 第二シマ企画ビル5F TEL (048) 662-6951 FAX (048) 662-7606 □南関東営業所 243-0014 神奈川県厚木市旭町1-8-6 パストラルビル3F 302 TEL (046) 220-1851 FAX (046) 220-1850 □長野営業所 399-4102 長野県駒ヶ根市飯坂2-6-1 TEL (0265) 83-7111 FAX (0265) 82-5535 □長岡出張所 940-0061 新潟県長岡市城内町3-5-1 レーベン長岡205 TEL (0258) 31-8801 FAX (0258) 31-8831 □金沢営業所 921-8011 石川県金沢市入江2-54 中村ビル5F TEL (076) 292-1193 FAX (076) 292-1195 □静岡営業所 422-8066 静岡市駿河区泉町2-3 アズマビル4F TEL (054) 286-6041 FAX (054) 286-8483 □浜松出張所 430-0901 静岡県浜松市中区曳馬6-5-31 田畑ハイツルシアスⅢ 1F 101号 TEL (053) 416-3535 FAX (053) 416-3537 □名古屋営業所 464-0858 名古屋市千種区千種3-25-19 第1シロキビル5F TEL (052) 745-3820 FAX (052) 745-3821 お客様技術相談窓口 472-0026 愛知県知立市東上重原4-123 MTビル2F □刈谷出張所 フリーダイヤル TEL (0566) 84-5336 FAX (0566) 85-0228 0120-44-0944 600-8177 京都市下京区鳥丸通五条下ル大坂町391 第10長谷ビル7F □京都営業所 受付時間 9:00~12:00/13:00~17:30 TEL (075) 344-8811 FAX (075) 344-8815 (土日、休日、年末年始を除く) 532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル8F □大阪営業所 お気軽にお問い合わせください。 TEL (06) 6398-6131 FAX (06) 6398-6135 □神戸営業所 650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町6-2-4 ハーバースカイビル7F TEL (078) 371-0511 FAX (078) 371-0510 改訂内容 □広島営業所 730-0041 広島市中区小町3-19 リファレンス広島小町ビル5F TEL (082) 546-2351 FAX (082) 546-2352 P10.11.12.13.15.16.17.18 □福岡営業所 812-0011 福岡市博多区博多駅前2-19-29 博多相互ビル4F 「連数別寸法」の注記修正 TEL (092) 411-5526 FAX (092) 451-2895 □熊本営業所 862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上2-3-3-3 TEL (096) 383-7171 FAX (096) 383-7172 □札幌 □岩手 □秋田 □郡山 □甲府 □上田 □富山 駐在所 ●このカタログは2019年12月現在のものです。 □福井 □滋賀 □岡山 □松山 □徳島 □北九州 □南九州 ●記載されている仕様および外観は、改良のため予告なく □海外営業グループ 変更することがあります。最新の情報は当社ホームペー ジ等でご確認ください。 184-8533 東京都小全井市緑町3-11-28 TEL (042) 383-7271 FAX (042) 383-7276 OKOGANEI International America, Inc. (アメリカ) ○上海小金井国際貿易(中国) ○台湾小金井貿易(台湾) ○KOGANEI KOREA CO..LTD. (韓国) OKOGANEI (THAILAND) CO., LTD. (タイ) ○KOGANEI AUTOMATION (MALAYSIA) SDN,BHD. (マレーシア) OKOGANEI ASIA PTE. LTD. (シンガポール) 工場 □東京(小金井) □長野(駒ヶ根) ○九州コガネイ(都城) ○上海小金井電子(中国) ○コガネイベトナム □長野(駒ヶ根) 流涌センター

> ●記載されている仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。 2019年9月26日 初版 100 KGSK 2019年12月27日 2版 KG ©KOGANEI CORP. PRINTED IN JAPAN

□技術サービスセンター 184-8533 東京都小金井市緑町3-11-28

TEL (042) 383-7172 FAX (042) 383-7206